

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

2015.12
第29号

用地測量が順調に進んでいます ～作業状況について～

今年度から実施しております「用地測量」につきましては、6月から業務着手し、法務局での資料調査や現地に境界を示す杭の打設作業を行うなど、順調に作業が進みました。また、10月下旬に行われた現地立会は、天候にも恵まれ、立会していただいた土地所有者の皆様のご協力のもと、円滑に進めることが出来ました。改めて御礼申し上げます。

今年度の測量作業は、11月末をもって現地作業を終了いたしました。来年度以降も隣接区域の用地測量を実施していく予定となっておりますので、引き続き関係する皆様のご協力をお願いいたします。



現地立会の様子です。現地に設置した、境界を示す杭の位置に間違いがないか、担当する測量業者が図面を見ながら詳しく説明していきます。

用地測量の実施手順

①資料調査の実施

法務局に備え付けられている地図や登記事項証明書を収集し、土地所有者や筆界確認の参考とします。

②境界の現地復元

資料調査をもとに、国土調査で確定した筆界点を現地に復元し杭を打設します。

③現地立会の実施

土地所有者の皆様々に現地で立会をしていただき、境界を確認していただきます。

【今後の作業予定】

④図面及び土地調書の確認

立会結果に基づき測量を行い作成した「実測図」及び土地の面積等を記載した「土地調書」を確認、押印していただきます。

地質調査展示会が開催されました ◆鳥海ダム地質調査安全協議会◆

平成27年11月6日(金)、百宅地区にある鳥海防雪センターにおいて、「ボーリング機械と地質サンプル(コア)展示会」が開催されました。展示会は、鳥海ダムの地質調査業務を受注しているボーリング業者で組織された「鳥海ダム地質調査安全協議会」が主催し、地域住民の方々へ、鳥海ダム建設のために行われている地質調査の作業状況や地質状態などを広く知ってもらおうと企画されました。

展示会では、実際に採取されたボーリングサンプルやボーリングマシンが展示され、訪れた方々も担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。

今年度の地質調査につきましては、冬期間を迎え終了となりますが、来年度も引き続き調査を行う予定となっております。



ボーリングサンプルを前に、皆さん興味深そうに見学していました。



ボーリングマシンの展示状況です。



写真では判りにくいですが、600万年前頃(!)の地層だそうです。地層から、太古の百宅は海底だったと思われます。

実際の作業状況です



ボーリングマシンを足場に設置し、地表面から地中深くまでロッド(鋼製のパイプ)で掘削し、サンプルを採取していきます。

環境調査を継続しています ～内容の紹介～

鳥海ダム工事事務所では、鳥海ダム建設事業を進めるにあたり周辺の生活環境や自然環境にできる限り配慮した計画とするため、環境影響評価法に基づく手続きを進めております。環境調査は、鳥海ダム建設が周辺環境に及ぼす影響を予測するために水質や動植物などの様々な調査を実施しています。今回はその中から、「猛禽類調査」と「植物調査」についてご紹介します。

もうきん 猛禽類調査

猛禽類調査は、飛翔の軌跡や繁殖の有無などの生息状況について、調査員が双眼鏡や望遠鏡などを使い、目視で確認を行っています。

鳥海ダム建設予定地周辺には、稀少猛禽類である「クマタカ」が生息している事が確認されています。
※猛禽類とは、タカ目、フクロウ目及びハヤブサ目の総称であり、生態系の食物連鎖の頂点に位置する肉食動物です。



植物調査

植物調査は、調査員が現地踏査を行い目視により確認します。また、「レッドデータブック」などに掲載されている重要な種類については、分布・生育の状況についても記録しています。

鳥海ダム建設予定地周辺では、様々な植物が生育しており、現在までで1,007種、そのうち重要な種は87種の植物が確認されています。



百宅町内のゴミ拾いを行いました ～ボランティア活動の報告～

平成27年10月30日(金)、百宅地区において清掃活動を行いました。

今回清掃活動を行ったのは、鳥海ダム建設事業で業務を受注している11社で、地質調査や測量作業で利用している百宅地区内の市道周辺のゴミを拾いを行い、地域の美化に努めました。

当日はあいにくの雨となりましたが、各社から総勢22名の有志が参加し、鳥海防雪センターから法体の滝まで約4.5kmに渡り、空き缶などのゴミを拾い集めました。参加した皆さん、本当にお疲れ様でした。



あいにくの雨のため、カッパ着用での作業となりました。



ゴミはこのあと、市の処理施設へ持ち込み、処分してもらいました。



清掃活動終了後の集合写真です。

編集後記

☆毎年話題となるインフルエンザですが、例年この時期から流行し始め、2月頃にピークを迎えるそうです。最近では予防接種などを受ける方も多いかと思いますが、身近な予防策としては、やはり「手洗い」「マスク」が有効のようです。これから冬本番を迎え、一段と寒さが厳しくなりますが、皆様も体調管理には十分お気を付け下さい☆

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

編集・発行 国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0074 秋田県由利本荘市桜小路32-1

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス chokai@thr.mlit.go.jp